



RIテーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

本年度会長テーマ「新しい風と微笑みを」



「ロータリー財団月間」

3 RC合同ガバナー公式訪問例会 (広島西RC・広島西南RC・広島廿日市RC)

◆ 会長時間 ◆

梶本会長



本日は、3ロータリークラブ合同ガバナー公式訪問例会です。本日の出席者129名で非常に多いですが、東京RCの会員数は、何と330名もいらっしゃるんですね?!驚くべき人数です。

設営に当たりまして、広島西南RCの皆様には大変お世話になりました。ありがとうございます。今回初めて、イレギュラーではありますが3クラブが集まっての例会となります。1年に1度、ゴルフ同好会の方は3ロータリークラブ合同懇親ゴルフで一緒しますが、他クラブのメンバーの方と会話をする機会がありません。ぜひともこのような場で交友を深め、色々と情報交換をしたいと考えております。

さて、シェカール・メータRI会長の要望に沿って、2022年2月23日に広島南RCを加え、SDGsに沿った「環境」をテーマにした社会奉仕活動「ロー

タリー奉仕デー」 in 宮島を4ロータリークラブ合同で開催いたします。この奉仕活動に賛同していただきましたことに感謝申し上げます。4ロータリークラブで力を合わせ、インパクトのある奉仕活動にしたいと思っておりますので、皆様方のご理解ご協力よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、杉川ガバナーにおかれましては、私と同級生で幼なじみですが、そこそこのお歳なのでくれぐれもお体にご留意され、残り7ヶ月のガバナー役職を完走していただければと願っております。

また皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症が今は落ち着いていますが、まだ収束したわけではありません。お体に気をつけられ、さまざまな活動にご尽力していただければと思います。本日は、どうぞよろしくお願い致します。ありがとうございました。

● 委員会報告

✳ プログラム・出席委員会

出席報告 広島西南RC出席委員会 先小山委員

本日（11月25日・木曜日）

	会員数	出席者	欠席者
広島西RC	87名	68名	19名
広島西南RC	71名	48名	23名
広島廿日市RC	18名	13名	5名
合計	176名	129名	47名

■ 会長幹事懇談会

11:30~12:30



この撮影時だけマスクをはずしています。



マスク着用

■ 3RC合同例会

12:30~13:30

- 点鐘
 - 会長時間 (1ページに掲載)
 - 幹事報告
 - 出席報告
 - ガバナー卓話
 - 謝辞
 - 記念品贈呈
- | | |
|----------|---------|
| 広島西南RC | 根石会長 |
| 広島西RC | 梶本会長 |
| 広島西RC | 松岡(輝)幹事 |
| 広島西南RC | 栗田幹事 |
| 広島廿日市RC | 植田幹事 |
| 広島西南RC | 先小山出席委員 |
| RI2710地区 | 杉川ガバナー |
| 広島廿日市RC | 今川会長 |
| 3RC会長より | |



ガバナー卓話

2021-22年度 国際ロータリー第2710地区

杉川 聡 ガバナー



2021-22年度RI会長 シエカール・メータ

カルカッタ・マハナガルRC所属
インド西ベンガル州
会計士であり、自身が設立した不動産開発会社「Skyline Group」の会長
カナダを本拠とする「Operation Eyesight Universal (India)」のディレクター



ガバナー公式訪問 ガバナー卓話

国際ロータリー第2710地区
2021-22年度 ガバナー 杉川 聡
(広島西南ロータリー所属)

2021-22年度 RI会長テーマ Serve to Change Lives 奉仕しようみんなの人生を豊かにするために

2021-22年度 テーマロゴ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

コロナ禍での ガバナーとしての活動状況

シエカール・メータ次期RI会長の目標

- ①2022年7月1日までに会員数130万人を目指します。
「each one, bring one」(みんなが一人を入会させよう)
- ②各クラブが「ロータリー奉仕デー」を開催して下さい。
- ③女子のエンパワメントに力を注ぎ、教育、リソース、奉仕、機会など、未来の女性リーダー成功に必要な手段を与えて下さい。

人のために世話をし、奉仕することが最良の生き方。
なぜなら、その経験を通して誰かの人生だけでなく、自分の人生を豊かにできるのだから

【自己紹介】

生年月日	1957年10月8日生まれ
職業分類	ビルメンテナンス業
1985年より	(株)第一ビルサービス社長
1997年	広島西南RC 入会
2016-17年度	広島西南RC 会長
2021-22年度	RI第2710地区ガバナー

障がい者が頑張っている
動画をご覧ください

地区ガバナー信条と地区運営方針

ガバナー信条

「みんなのためになるかどうか。
未来のためになるかどうか。」
～多様性を受け入れ、相互理解を深めよう～

地区重点運営方針-1

①クラブ運営の積極的支援
・クラブに今以上に役立つ「地区」になるために
現在の運営内容等の見直し
地区委員の在り方
行事の在り方
組織等の見直し

②会員基盤の強化
・退会防止には柔軟な対応
・会員増強：each one, bring one
50人以下のクラブは純増1名、51人以上のクラブは純増2名

地区ガバナー信条と地区運営方針

- ・10数年前に障がい者の親子との出会い。
- ・障がい者に働く場を提供したい。
- ・障がい者就労支援施設と障がい者雇用に注力。

「みんなのためになるかどうか。
未来のためになるかどうか。」
～多様性を受け入れ、相互理解を深めよう～

地区重点運営方針-2

③クラブのデジタルトランスフォーメーションの推進支援
・ZOOMなどを活用し、例会や会議などの対応力強化
・クラブ・セントラルには必ず入力を

④ロータリー奉仕デー推進支援(他団体との連携)

⑤ロータリークラブとローターアクトクラブ間の協力強化

⑥ダイバーシティ理解を深める卓話実施の支援

地区ガバナー信条と地区運営方針

- ・コロナ禍において、世界的に様々な差別が発生。

受容の精神の必要性を実感。SDGs活動などの
社会への浸透を見るにつけ、未来への責任を痛感。

「みんなのためになるかどうか。
未来のためになるかどうか。」
～多様性を受け入れ、相互理解を深めよう～

**コロナに負けずに
頑張ってください！**

国際ロータリー第2710地区
2021-22年度 ガバナー 杉川 聡
(広島西南ロータリー所属)

記念品贈呈



ガバナー バカラの「徳利 金縁切子」
(在広13RCからの記念品)



随行幹事「1万円の商品券」

2021～2022年度 国際ロータリー第2710地区 広島西・広島西南・広島廿日市ロータリークラブ合同 ガバナー公式訪問フォーラム

会長挨拶

開会

杉川 聡ガバナーご挨拶

各テーマについての発表と質問

- ① 会員増強について
- ② クラブのDX対応について
- ③ ロータリー奉仕デーについて

講評

随行幹事所感

閉会

謝辞

根石会長（広島西南RC）

温泉川 梅代ガバナー補佐

渡邊会員組織常任理事（広島廿日市RC）

鍵岡出席委員長（広島西南RC）

柳原社会・青少年奉仕理事（広島西RC）

杉川 聡ガバナー

佐々木 宏随行幹事

温泉川 梅代ガバナー補佐

梶本会長（広島西RC）



インターアクトクラブ活動報告

広島修道大学ひろしま協創中学校・高等学校
インターアクトクラブ

3年 部長 小田 一稀 君
2年 次期部長 三家本 陽大 君
顧問 山下 恵 先生



協創インターアクトクラブの最近の活動と今後の活動について報告します。

まず日本赤十字社の血液事業について説明します。日本赤十字社の血液事業は血液を採取し、血液製剤に加工して、必要とする患者さんのために医療機関に供給することです。赤血球製剤は2から6度で採血後21日間、血しょう製剤はマイナス20度以下ですが1年間保存でき、血小板製剤は20から24度ですが、採血後4日間しか保存できません。献血の目的は必要としている人のために長期保存できない血液や血漿を安定的に提供できるようにするためです。

僕たちは血液センターに見学に行きました。ここに普段は沢山の血液や血漿がかけられているそうです。まずここで濾過などして白血球を取り除きます。動画があるので見てください。

次に洗濯機のような遠心分離機という機械で血液と血しょうに分離します。そうして分離した成分が血漿製剤と赤血球製剤になります。また動画があるので見てください。

普段はこうやって赤血球製剤が保存されていて必要な血液を血液運搬車という専用の車で病院などの医療機関に届けられます。血液センターには献血についての展示があり、左の大きな写真に写っているのは献血の歴史で、右上のは献血車両の中を模した展示です。

なぜ献血が必要なのでしょう？その最大の理由は血液が人工的に作れないことです。1日で全国で必要な血液の量は、なんと14,000人分。この人数は多いのか少ないのか、ちなみに日本武道館の収容人数とほぼ一緒です。そして、これ実は達成できていないんです。これはコロナが流行り始めた頃の関東のデータなんですけど、必要人数が20日間で14,000人以上も下回っているんです。これは昨日の広島の状況なんですけど、B型以外で赤血球製剤が足りてない状況なんです。また中国・四国地方でA型、O型が不足していて使用量は500人分増加しているのに献血車の数は400人も減少しているんです。ただでさえ献血している人が少ないのにそこに突然やってきたコロナ禍、献血をする人は減少するばかり。といっても私たちが献血するのはまだ少し難しい部分があるなら、私たちに何ができるだろうかみんなで考え、「そうだ献血の呼びかけをしよう！」と決め2回ほど活動してきました。1度目はイオンモール広島府中に、3年生2人、2年生5人で行って来ました。サンドイッチ型のプラカードをかけたり、外でこんな風に呼びかけました。2度目はイオンモール広島祇園で、2年生3人、1年生1人で行って来ました。ここでは中での呼びかけができないということで主に外で活動しました。

献血の呼びかけに行ってみて呼びかけをしていると「献血行くね！」などと暖かい言葉を言われると達成感がある。自分の呼びかけで献血に行ってくれる人が多くこれで他の人の命が助かるならば呼びかけてよかったととても思いました!!という感想は出ました。

他に呼びかけ以外の活動として、献血をしてくださった方へのお礼の品作りをしました。具体的にはお好みフーズ株式会社からのお好み焼きキットの袋詰めをしました。まず粉を袋に入れて一部は差し込むカードを切り最後に山芋の粉を入れてテープで止めるという風に役割分担して行いました。

次に今後の活動について説明します。今後の活動の一つとしてユニセフ募金を実施します。みなさんはユニセフについて知っていますか？1度はユニセフという言葉聞いたことがあると思います。ユニセフは世界中の子供たちの命と健康を守るために活動している国際機関です。

ユニセフは主に9種類の活動を行っています。今回、私たちはその活動の一つ、保健の分野に着目して活動していきたいと考えています。なぜ、私たちが保健の分野に着目したかと言うと、インターアクトクラブの活動の一環として、国際ボランティアについて調べた際にポリオウイルスなどの感染症に悩まされている南米の国々の子供たちを救うためのユニセフの募金活動への参加を見つけたからです。

ポリオウイルスとは主に南米の国々で蔓延していたウイルスで、手足が痺れる、呼吸器が麻痺するなどの症状があるウイルスです。このウイルスの感染者は、5歳以下の子供が多くなっています。現在はワクチンの普及が進みポリオウイルスの感染者が報告されているのはアフガニスタンとパキスタンの2ヶ国となっていますが、この2ヶ国にはまだポリオワクチンが十分に普及しておらず、この他にも、南米の国々では不衛生な環境などによりさまざまなウイルスが蔓延しています。

世界ではこれらの感染症により5歳の誕生日を迎えることができずに亡くなる子供たちが5年間で520万人もいます。この子供たちのうちほぼ全ての子供たちは、感染症への対策であるワクチン、適切な衛生環境があれば助かることができる子供がほとんどです。例えば、駄菓子屋さんでガムを2つ買える値段の20円でポリオウイルスなどの感染症から子供の命を守るワクチンを1人分購入することができます。また、自動販売機で水を購入できる100円で5人の子供たちの命を守ることができます。

というわけで、12月からインターアクトクラブと協創高校生徒会と共同でユニセフ募金を協創高校校内で実施します。朝会の際、このような発表をしました。

今後の活動の2つ目は地域での清掃活動です。

突然ですが街から海に流れるゴミの割合は海洋ゴミの何割でしょうか？(聞く) 正解はCの8割なんです。このように現代の海洋中における海洋ゴミの8割は私たちの日常生活から出ているゴミであふれているのです。では、この現状を少しでも私たちの近くから少しでも改善できないのか？部員と話しあった結果、学校の周りからでもゴミ拾いなどの清掃活動をして地域の美化に貢献しようと

決めました。具体的には高校のある五日市地区で清掃活動をすることにしました。

清掃活動は各地で行われていて、これは可部で行われた清掃活動の様子なのですが、30分の活動でこれだけのゴミが集まったそうです。そして、清掃活動をすることでこれらのSDGsに貢献することができます。月に1度の頻度で行おうと考えています。

ご清聴ありがとうございました。



● 会員記念日



奥様お誕生日おめでとうございます。

(4名)

土井君	まり夫人
瀬崎君	由香夫人
香川(浩)君	淳子夫人
上野(純)君	和枝夫人



10月決算月おめでとうございます。

(1名)

鈴木君 プルデンシャル生命保険㈱ 広島第四支社



● 卓話予告

日時	テーマ
12/9(木)	● 年次総会 ● 新入会員卓話 八條 公貴 君



例会日・木曜日 12:30～13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会 長 梶本 政明
幹 事 松岡 輝明

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail : hwrc@godorc.gr.jp
作 成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC

検索